

# 県労連 あおもり

2013年5月5日 第272号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234

発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。



県中央メーデーのデモ行進

# 伝統守り第84回メーデー

## 県内6カ所で実施、一〇〇〇名参加

発祥の伝統を守り、5月1日に第84回メーデー集会。デモを県内6カ所で実施。県中央集会の400名を始め、県全体で一千名が参加しました。旗、のぼり、横断幕、ゼッケンなど闘う姿勢を鮮明に、意気高く行動しました。

県中央集会は、青い森公園を会場に開催。肌寒い曇り空にもかかわらず400名が参加しました。歌声、和太鼓演奏で、華やかに開幕。県民医連野村事務局長が開会を宣言。議長団を選出し、式典に移りました。

来賓紹介と連帯挨拶、メッセーシ紹介、集会スローガンと宣言案採択に続き、デコレーションの披露と表彰へ。7団体からエントリ。一段と盛り上がりました。審査の結果、高教組が最優秀賞に輝きました。デモ行進では、憲法を守れ、戦争いやだ、原発・核燃やめろ、TPP反対、賃金と雇用を守れーなど力強いシュプレヒコールで市民にアピールしました。



中弘南黒地区



三八地区



下北地区



上十三地区



西北五地区

## 学習交流集会所開く 組織拡大、財政強化の力に

4月14日、約20名が参加し、県労連会館会議室で「全労連共済青森支部学習交流集会」を開催しました。講師は、高地守男全労連共済常務理事。全労連共済の意義と拡大運動の重要性、実務Q&Aが内容。



普及活動をと意見相次ぐ

運営委員長の奥村県労連議長は、掛け金の安い全労連共済の普及運動は賃上げ闘争と云える重要な運動だと強調しました。高地氏は、全労連・地方労連の組織拡大や財政強化に大きく役立つことを全国の経験、

還元金の内訳などを例に詳しく説明。組織加入の他に生命・医療、火災、自動車



町公民館で結成大会

## 深浦町に分会誕生 労働相談きっかけに

労働相談が発端で深浦町に4月17日、ひだまりユニオン「渋谷新聞店分会」(岩根聡分会長)が誕生しました。雇用契約書、給料明細書もなく、何十年間も賃金据え置き、配用車両、業

務中の怪我も自分持ちなど法違反や超劣悪な待遇の改善を求め結成しました。相談を寄せた岩根さんの呼びかけに従業員の多くが賛同。結成大会には県労連や、ひだまりユニオン、西北五地区労連の役員ら6名が激励に駆けつけました。結成直後に結成通知書、要求書、団交申し入れ書を店主宛に提出しました。

▼4月19日、単組の集会在仙台であるため、同じ分会の相棒と青森インターで待ち合わせをしたら、黒石まで一般道を行く羽目に。4月も中旬だというのに、積雪だ。▼でも、桜はもうじき。「3・11」以前は、春の香りのフキノトウを探し、タラの芽や踏、アザミ、筍を求めて近郊のいつもの場所を散策したものだ。あの時から何かが変わった。いや、変わったのはもっと以前からか。▼派遣法が働き方の選択は経営者が握るようになった。消費税が導入され、税負担の仕組みも大きく変わった。富める者は豊かに、持たない者は日々の生活に汲々とする世の中になってしまった。過去形ではない。今なお階級の壁を高く々聳えさせ、マスクミやあらゆる手を使い、一部のものが安泰に暮らせる土台をつくろうと躍起である。▼憲法・核燃・原発・TPP・オスプレイ・消費税。上げればきりがないのは、彼らの欲望は際限がないからである。戦前もこういう状況だったのか。我々の周りでは多くの人達が知らされないままに苦しんでいる。マスクミが広告収入のために権力者側にいる以上、草の根で知らせるしかない。「貴方のせいではない。思いを声にしよう」と。▼選挙にネットが解禁になった。貴方の一言が変えていく。(立)

# 「改正」法 4月施行 労働契約法、 雇用安定法、 高年齢者 積極面の 活用を

労働契約法と高年齢者雇用安定法の「改正」が、ともに4月1日から施行されました。抜け道が多く、企業側の悪用の動きも急で雇用安定に結びつくかは疑問ですが、積極面の活用が重要です。4月5日の「労働相談ホットライン」を契機に質問や相談も寄せられています。



労働相談ホットライン

労働契約法の主な改正内容は①有期契約が満5年を超えた場合、申し出れば無期雇用へ転換②合理的理由がなければ、原則雇止め無効③無期雇用者との待遇均衡④均等⑤問題の①の満5年の法的効力は、施行日

## TPPと医療を学習 ～真実伝え絶対阻止を～

詐欺師的にTPP協定締結に突き進む自公政権。絶対阻止の運動が急務です。4月14日、TPP反対青森県実行委員会が「TPPと医療」と題し、県保険医協会々長・大竹進氏を講師に迎えて「アピオあおもり」を会場に、学習講演会を開催。



解りやすいと好評でした

会場をほぼ満席の88名の参加者は、氏の講演に熱心に耳を傾けました。氏はスライドを使い詳しく説明。貪欲な金儲け、生命・安全・環境無視、戦争大好き、嘘・裏切り平気人間たちの大悪業。農業や医療だけではなく、国の構造を根底から変え、アメリカを中心とした他国に、国民生活に関わるすべての市場システムを全面的に明け渡すものだと強調しました。



講演は明快で解りやすく「やはり、そうなのか」と胸にストンと落ちる、今後

制の改悪を狙う中、雇用を守る県労連の奮闘が益々強く求められています。

### 【お知らせ】

青森生存権裁判を支援する会総会 5月25日13時30分、アピオあおもり  
国民平和行進青森引き継ぎ集会 6月2日11時、青森市平和公園  
秘密保全法学習講演会 6月1日(土)13時30分、青森市しあわせプラザ、講師：泉澤章弁護士(自由法曹団事務局長、青森市出身46歳、青森南高校卒、人権弁護士として活躍)

## 最賃大幅引き上げ 今年度改訂に向け行動

4月21日の昼、青森市内繁華街で県労連とパート・臨時労組連絡会は、最賃大幅引き上げを求め、街宣・署名・シール投票に取り組みました。同じ日、弘前でも同様の行動を実施。



### 臨時教職員の

市民から強い関心が寄せられ、地元紙3社も報道しました。青森県の最賃は時給654円。首都圏と生活費は大差がないのに、最高の東京850円との差は年々開くばかり。全国一律最賃の正当性は歴然です。

### 明日は新採用者への

09年政労使合意の「早期に800円、20年まで千円」の実現は急務。街宣の継続、

### 猛吹雪の中の

デモ行進、ご苦労さん。これからも悪政に立ち向かいましょう。(村田洋子・年金者組合)

### 少しずつ、春らしく

なってきましたね。(起田富子・年金者組合)

### 春よ来い、早く来い。

もうすぐ春ですよ。(中村高橋昭一・自治労連)

## 第270回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて送って下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者 第268回答えと当選者



- 《答え》  
①右側の花  
②笛吹きの烏帽子  
③女雛の髪飾り  
④はちを持つ人の足  
⑤男雛のひも  
⑥左端の人の着物  
⑦ひし餅  
《当選者》  
18通の応募で17通正解でした。当選者は次の方々です。おめでとうございませう。  
成田初江(年金者組合)  
原節子(年金者組合)  
小山内文敏(県医労連)  
柳谷道弘(県国公)

### 龍平・建交労

まちがいがしは私の担当。いつも最後のひとつがなかなか…。(長内幸子・建交労家族)

### 冬の雪片つかけ

疲れが出て、休みの日はごる寝しています。(石塚功・年金者組合)

### 看護婦さん

ありがとう。無事退院しました。我が家は最高です。(成田初江・年金者組合)

### まちがいがしは

最後の7つ目の発見に苦労しました。喜びはひとしおです。(岡本猛年金者組合)

### 賃金削減反対!

先輩が定年で去っていく。順番が近づいているよ。(仁和美保子・県教組)

### 今、この国の大企業は

「追い出し部屋」を使い、仲間を追いつめている。これは、旧国鉄の「人活センタ」と同じだ。万国の労働者、団結せよ! (長内一・建交労)

### 雪が消えたら

今度は花粉症で涙を流しています。(今晴美・ひだまりユニオン)

### 春休みの

学生さんが結構、署名してくれませう。ありがとう。(細川弘彦・年金者組合)

### 先輩が定年で

去っていく。順番が近づいているよ。(仁和美保子・県教組)

住宅ローンを宣伝する広告。写真の女性は笑顔で、背景には「R ろうきん」のロゴと「動くなら、ろうきん。」のフレーズが写っています。

訂正とお詫び 前号の機関紙第271号1面見出し「県医労連」の記事中、11行目「就業時スト」の表記を「終業前スト」に訂正のうえ、お詫びを致します。